

2024年5月15日

各位

会社名 データセクション株式会社
 代表者名 代表取締役社長CEO兼CFO 岩田 真一
 (コード番号: 3905 東証グロース)
 問い合わせ先 代表取締役社長CEO兼CFO 岩田 真一
 TEL. 050-3649-4858

減損損失の計上及び連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記の通り減損損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、2024年2月14日に公表いたしました連結業績予想と本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 減損損失の内容

当第4四半期において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき当社資産の将来の回収可能性を検討した結果、当社マーケティング事業にかかるソフトウェア資産等の減損損失378百万円を計上することと致しました。

なお、上記の減損損失の計上については、本日公表の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

2. 2024年3月期連結業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	調整後 EBITDA	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,100	百万円 △250	百万円 △50	百万円 △290	百万円 △960	百万円 △64.18
実績値(B)	2,229	△216	47	△235	△1,261	△84.07
増減額(B-A)	129	34	97	55	△301	-
増減率(%)	6.1	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,924	△55	689	46	△530	△36.45

※前期実績につきましては、2023年5月15日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」以降、監査法人の指示により、数値の修正を行いましたため、2023年6月30日に提出いたしました有価証券報告書に記載の実績値を記載しております。

(差異の理由)

当社は2024年3月期において、国内・海外双方でのバランスの良い成長を指向し、基本方針として国内事業のポートフォリオ再構築や、グローバルな体制強化などを併進してまいりました。

その結果、海外における FollowUP の導入店舗数の増加、国内における開発案件の受注及びソーシャルメディア関連ビジネスの増加などにより、当社を除く全ての連結子会社が計画を上回って推移いたしました。当第3四半期において、損益については、計画を大きく下回って推移し、営業損失及び経常損失を計上したほか、連結子会社において長期貸付金の貸倒処理にかかる特別損失を505百万円、将来の課税所得を見直し繰延税金資産を取り崩したことによる法人税等調整額89百万円を計上したことから、2024年2月14日付で、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を修正いたしました。

当第4四半期において、修正後の業績予想に対し、売上高が堅調に推移し予想を上回ったほか、これに起因し経常利益段階までの各利益が予想を上回ったこと、一方で項目1にて開示を行いました減損損失378百万円の発生に起因し、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回ったことから、差異が発生したものととなります。

<参考：2024年3月期業績予想数値と実績値の営業利益内訳>

(単位:百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表実績 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)
国内事業	△375	△455	△80	-	△95
海外事業	181	181	0	0	154
連結消去	△56	△57	△1	-	△114
営業利益合計	△250	△216	34	-	△55

以上